

大阪公立大学 高インセンティブ型テニュアトラック教員募集要項
〔イノベーションアカデミー共創研究院・研究推進機構・共用研究機器センター〕

2026 年 9 月 7 日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	高インセンティブ型テニュアトラック講師 1 名 ※高インセンティブテニュアトラック制（任期付き雇用による優秀な研究者が大阪公立大学のプレゼンスが向上する先端的・独創的な研究を遂行し、資格審査によってテニュア教員となるキャリア・パスを提供する制度）による採用です。	
2	所 属	イノベーションアカデミー共創研究院/研究推進機構・共用研究機器センター ※最終審査によりテニュア教員となった場合、所属組織は先端科学研究院に異動となります。（担当する研究科・学部は原則として変わりません。）	
3	研究分野の内容	機器分析分野/物理化学分野/固体物性評価分野/その他関連分野等	
4	職務内容 (予定)	教育	・担当授業科目（予定） 〈学部・学域〉工学部における機器分析分野/物理化学分野/固体物性評価分野/その他関連分野に関する講義科目 〈研究科〉工学研究科における機器分析分野/物理化学分野/固体物性評価分野/その他関連分野に関する講義科目 ＜テニュア教員移行後の取扱い＞ 高インセンティブ型テニュアトラック制度においては、研究活動促進のため、テニュアトラック期間中の授業担当は年間通じて週 1 コマを上限としていますが、テニュア教員移行後には下記の教育を担当していただく予定です。 ・担当授業科目（予定） 〈学部・学域〉工学部における機器分析分野/物理化学分野/固体物性評価分野/その他関連分野に関する講義科目 〈研究科〉工学研究科における機器分析分野/物理化学分野/固体物性評価分野/その他関連分野に関する講義科目 ・大学院・学部・学域における専門分野の教育及び基幹教育。 ※大阪市立大学、大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。

		研究	・共用研究機器センターが管理・運営する装置群を活用し、最先端の先進的な研究を実施する。
		その他	・先端科学研究院・研究推進機構・共用研究機器センターが管理・運営する研究機器装置を用いた研究活動の支援。 ・先端科学研究院・研究推進機構・共用研究機器センターの専任教員と協力して、J-PEAKS 事業、EPOCH 事業に関わる業務を遂行する。 ・地域貢献・社会貢献にかかる業務。 ・大学運営にかかる業務。
		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2027 年 4 月 1 日	
6	勤務形態	常 勤（任期の定め：5 年） ※今回採用される高インセンティブ型テニュアトラック教員は、5 年目の最終審査で適格と認められた場合、テニュア教員として採用されます。なお、3 年目に実施される中間審査時又はそれ以降にテニュア資格審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、最終審査の時期の繰り上げが可能です。また、5 年の任期中にテニュア資格が付与されない場合は、1 年を限度とするセーフティ・ネット雇用制度が準備されており、セーフティ・ネット期間中に高インセンティブ型テニュア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、再度のテニュア審査を可能としています。高インセンティブ型テニュアトラック教員が、テニュアトラック期間内において、大阪公立大学の教員の任期に関する規程（以下「任期規程」という。）第 4 条第 1 項各号に掲げる休業等をした場合は、同条の定めるところにより、テニュアトラック期間を延長することができます。 高インセンティブ型テニュア審査基準や大阪公立大学の高インセンティブ型テニュアトラック制の概要については、以下の URL よりご覧いただけます。 ＜テニュア審査基準＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01532.html ＜高インセンティブ型テニュアトラック制の概要＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01532.html	
7	給与・手当等	「大阪公立大学年俸制教員給与規程」に定める年俸制が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/ ※最終審査を経てテニュア教員となった後も引き続き「大阪公立大学年俸制教員給与規程」に定める年俸制が適用されます。	

8	勤務場所	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
	勤務場所 (変更の範囲)	法人の定める事業場
9	応募資格	・博士の学位を有する者 ・教育・研究を遂行するための日本語及び英語の能力を有する者 ・機器分析、物理化学、固体物性評価または関連分野において優れた研究実績を有する者 ・共用研究機器の管理運営及び研究支援業務に積極的に取り組む意欲と能力を有する者。 ・産学官民共創研究及び社会実装に向けた研究活動を推進できる者 ・大学院・学部における専門教育並びに基幹教育を担当できる者 ・大学運営及び社会貢献活動に積極的に参画できる者 ・学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
10	応募書類	(1) 履歴書 本学の専用様式の履歴書様式(様式1)により作成してください。 (2) 研究業績等 本学の専用様式の研究業績様式(様式2)により作成してください。 (3) 主要な著書または論文5点以内の別刷り各1部(コピーでも可) (4) 提出した著書または論文の概要(各400字程度、様式不問) (5) これまでの研究概要 A4判2ページ以内で作成してください(様式不問)。 (6) 今後の研究に関する抱負 A4判1ページ以内で作成してください(様式不問)。 (7) 教育、社会貢献、産学連携と大学運営に関する今後の抱負 A4判1ページ以内で作成してください(様式不問)。 (8) 応募者の業績について意見が述べられる方2名の氏名と連絡先 ※ 提出書類はすべてA4判とし、各書類に氏名を記入してください。
11	応募締切	2026年10月30日(金)
12	選考方法	(1) 1次選考(書類選考) (2) 2次選考(必要に応じて面接等をおこなう) ※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。

13	書類提出方法	・以下 URL より応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/SswNf ・応募書類は1つの zip ファイルにまとめたうえで、zip ファイル名を「研究推進機構共用研究機器センター所属教員応募書類＋氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 先端科学研究院・研究推進機構・共用研究機器センター 担当者：センター長/教授 森 茂生 Mail：moris_at_omu.ac.jp ※_at_を@に置き換えてください 電話：072-254-9318 〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。